

公民館 たかまき

【第659号】

発行日 2024年11月15日

発行責任者 喬木村公民館長

林 司

編集責任者 公民館広報部長

池田 英明

印刷 龍共印刷株式会社

写真：喬木カメラクラブ 飯島 誠「秋の使者」

題字：真浄寺書道会 羽生 彩華

術祭 開催

活動PR動画



フラ・リリレファ



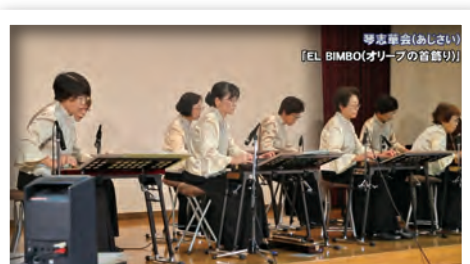
しなの大和



喬木ジュニアバレーボールクラブ



喬木村消防団



琴志華会

【郭分館】

ランプシェイド



郭分館には手芸クラブがなく、毎年テーマを変えて短時間で仕上がる作品を取り上げています。今年は和紙を使ったランプシェードに挑戦しました。風船に和紙を重ねて貼り、固まったところで風船を割って完成。おしゃべりを楽しみながら制作に励みました。

【帰牛原分館】

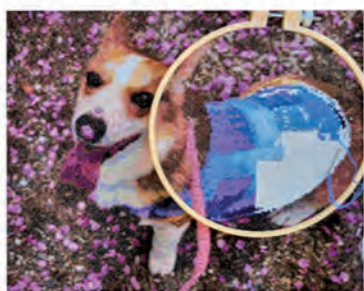
小椋 綾子^{りょうこ}さん

クロスステッチ



(笑顔の素敵な方でした)

クロスステッチは、台となる布に刺繍糸をクロス（バテン）に刺していき、図柄を完成させる刺繍です。始めたきっかけは二十歳のころキットを購入したのですが、本格的に製作し始めたのは喬木にお嫁に来た頃からだそうです。この作品の犬は、「勝一郎」君といって、実家のお父さんと旦那さんのお父さんの名前を合わせて名付けました。この作品の他にも勝一郎君の作品があり、大事に育てていることが伺えます。クロスステッチの魅力は「達成感」で、苦労は同じような色が多く判別が難しいこと。本作品では約 50 色もあり、太陽光のもとで作っているそうです。ドットはおよそ 40,000。一日 2 時間ほどやって完成まで 3～4 ヶ月。ほんとに、根気がある製作だなあと感じました。



出展作品
(製作途中の写真です)

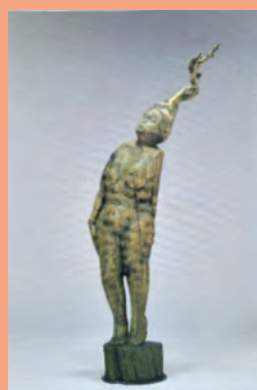
喬木村芸

公民館主催の「喬木村芸術祭」が11月12～17日に行われました。作品盛大に開催することができました。今回は、各分館のグループや個人にス

【北分館】

仲田 耕治 さん

木彫



仲田さんの作品が数多く展示されている「天静苑」に入り、まず目に入ったのは「闘牛」という二頭の牛が角をブチかましている迫力ある作品です。奥には、薬師如来の両袖に日光・月光菩薩、それを守る十二神将が厳かに立ち並んでいます。仲田さんは二十歳のころから木彫作品を作りはじめましたが、そのきっかけはお父様から頂いた一本の彫刻刀だそうです。県展の県知事賞を2度も受賞され、今年は審査委員長をされました。まさに趣味を越えた芸術作品が展示され、圧倒されるばかりでした。「私は、死ぬまで作品をつくりたい」と帰り際に話されたのが印象的でした。今年は、「柿の妖精」を出品されています。

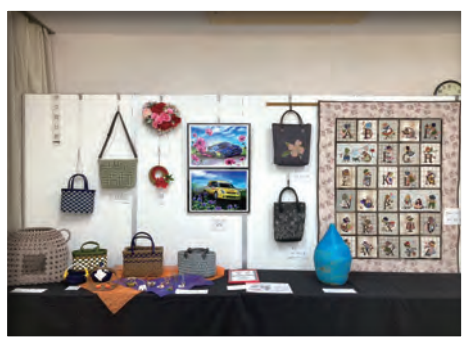
【伊久間分館】

楽原 奈月 さん

デジタルアート



「デジタルイラストはパソコンの画像ソフトで絵を描きます。以前、専門学校でアニメの背景美術を学んだり通信教育でイラストレーションを学んだりしました。もともとアクリル画など画材が好きでしたが、デジタルイラストを紹介され、始めたのが2012年です。描く対象は、車が多いです。夫が車好きで車の細かな点を教えてくれることも車を題材にしている理由です。デジタルには大きな可能性があると思っています。パソコンやソフトの高価さは気になるところですが、今後時間をみつけて好きな車のイラストを描いていきたいです。」ちなみに、楽原さんは、ベリー&ゴーの産みの親でもあります。



150周年記念喬木まつり開催

村政発足150周年を記念した「美し郷 喬木まつり」が9月28日運動公園周辺を会場に盛大に開催されました。公民館主催のメインステージでは村内外から13団体の発表がありました。150周年を飾る盛大なステージとなりました。

みんな一緒に楽しもう!!



喬木中吹奏楽部



第一小金管バンド部



STEEZ Music Studio

カッコーイイ



たかぎいちごキッズ & 高森ちえりキッズ



収穫祭発表・green note coaster ライブ



第一小6年親子で晴れルヤ!



最後は輪になって…

新たな喬木へ
Let's Dancing

棕文学ふれ愛散策路が整備されました！

今年度、長野県地域発元気づくり支援金活用事業として、「棕文学ふれ愛散策路」(全長 2.9km)の整備を行いました。散策路が作られて30年余り、当村の強みである「棕文学の里」としてのイメージが希薄に、そして散策路も劣化が進んでいました。そこで新たに「棕文学×スポーツ」の観光事業とするために行った山道の段差整備、看板デザインのアイデア、途中に設置された丸太いすの制作には村内の児童も関わり、豊かな自然を堪能しながら健康的に棕文学に触れられる散策路として生まれ変わりました。

健康推進のためのワンデーマーチ(ウォーキング・サイクリングイベント)は雨のため残念ながら中止となりましたが、これからの季節、ぜひ散策してみてください。

* 詳しいお問い合わせは喬木村教育委員会まで

公園周辺の樹木の伐採により見晴らしがよくなりました。
八幡社からとろりんこ公園に上がる山道には街路灯が設置され、安全性が向上しました。



新しくなった案内看板

メルヘン散歩道 段差整備

メルヘン散歩道の段差整備を第一児童クラブの皆さんと行いました。堆積していた土砂や落ち葉を除去していく中で幼虫を見つけたり、友達と仲良く作業したりと楽しく活動してくれました。



とても
キレイに
になりました

丸太いすの制作

支障木の伐採により発生した丸太を活用して散策路に設置する丸太いすを制作しました。丸太いすには第一児童クラブの子どもたちの絵が描かれています。丸太いすは、散策路の各スポットに設置されています。



案内看板デザイン募集

散策路内の案内看板を更新するにあたり、新しいデザインを第一小、第二小の児童のみなさんから募集をしました。児童のみなさんは、木下図書館長のお話から「棕先生の作品に登場する動物ってなにかな？ 棕先生は喬木村でどんな景色を見たのかな？」と考え、それをヒントに看板の絵を描きました。



30年余り経過した案内看板



どんな絵が看板に描いてあるといいかな？

秋のペタンク交流会

10/27
(日)



Aブロック
優勝 梶原 men's
準優勝 氏乗 E
Bブロック
優勝 伊久間
準優勝 田上川 A
Cブロック
優勝 氏乗 D
準優勝 氏乗 A

曇り空のもとで始まったペタンク交流会でしたが、徐々に太陽が顔をだし暖かさが感じられました。9分館18チーム69名で、生徒、若い方、高齢の方、男女関係なくチームが結成され、6チームずつ3ブロックに分かれ熱戦が繰り広げられました。一投ごとに「うまい!」「よし!」などの声や笑い声が響き、なごやかな雰囲気の中で進行され、左記のような結果となりました。



村民・市民参加型ダンス公演「面々とメモリー」

主催：喬木村教育委員会・村地域おこし協力隊



こんにちは、地域おこし協力隊をしています、吉川千恵です。10月20日(日)に喬木村で初めてとなるコンテンツラリーダンス公演を曙月庵と旧北保育園園庭で行いました。これは一般財団法人地域創造が実施している、公共ホール現代ダンス活性化事業のプログラムで、村民・市民参加型公演になります。今回は振付家ダンサーの康本雅子さんが公演の演出振付をして下さいました。喬木村、飯田市から集まった4人に加え、音楽はミウラー号さん、アシスタントの中西星羅さんと8月から本番まで9回ほどリハーサルを行いました。

曙月庵、旧北保育園の歴史、また出演者それぞれの思い出をテーマに作品を創っていきしました。旧北保育園園庭では大島地区で踊られていた「大島音頭」を30年ぶりにみんなで踊ることができました。そして、第一小、第二小から集まった児童と一緒に踊ることもできました。これからも喬木村でダンスが身近なものになってくれたら嬉しいです。

Bリーグ

順位	チーム名	寺の前	富田B	南志ら鳩	勇龍	梶牛原D	町天狗海	勝数	負数	分数	勝点
1	寺の前		□	○	●	●	○	3	2	0	3
2	富田B	■		○	○	○	●	3	2	0	3
2	南志ら鳩	●	●		○	○	○	3	2	0	3
4	勇龍	○	●	●		△	□	2	2	1	2.5
4	梶牛原D	○	●	●	△		□	2	2	1	2.5
6	町天狗海	●	○	●	■	■		1	4	0	1

印:○勝ち、●負け、△引き分け、□不戦勝、■不戦敗

1勝=1点、引き分け=0.5点で加算。

※勝ち点
勝ち点が同点の場合は、①勝数の大 ②負数の小 ③以上で同じなら同順位とする。
ただし、1位の決定は直接対決による。引き分けの場合は決定戦を行う。

Aリーグ

順位	チーム名	上平龍王	伊久間A	伊久間K	富田L	北久ら馬	梶牛原S	南D	勝数	負数	分数	勝点
1	上平龍王		○	○	○	○	○	□	6	0	0	6
2	伊久間A	●		○	●	○	○	□	4	2	0	4
2	伊久間K	●	●		□	○	○	○	4	2	0	4
4	富田L	●	○	■		○	○	■	3	3	0	3
5	北久ら馬	●	●	●	●		○	○	2	4	0	2
6	梶牛原S	●	●	●	●	●		○	1	5	0	1
6	南D	■	■	●	□	●	●		1	5	0	1

夜間ソフト第50回大会リーグ戦 終了
Aリーグ 上平龍王 優勝
Bリーグ 寺の前

たかぎ短歌会 神無月歌会 詠草

七十五歳まだ頑張れると意気込めど連日の酷暑で青菜に塩

内山 貴子

月一の歯科メンテナンス終えし日は足取り軽るし秋津飛び交う

和田 京子

陽が沈み虫ら競いて演奏会音色が響く近く遠くに

塩澤真由美

金婚の祝いに子らが打ち上げし煙火は開く秋の夜空に

知久 美子

朝なさなキッチン覗きし朝顔も花季終えぬ長月去れば

木林 睦枝

病院は手早く正確に連携し患者に寄り添い安心の日々

田中 妙子

運動会は悲しきまでに炎天下秋空恋し罫雲の空

元島 康子

「おじいちゃんもういないからさみしいね」やさしき孫らと焼肉囲む

木下 寿子

新政府互ひの粗をつつきあひ日本丸よいずこへ向かう

市瀬 准子

口染めて桑の実食みしこの丘も文化施設の拠点となりぬ

内山 和子

吾病めば庭の花たち寂し気に「もう秋ですよ」と秋海棠いっ

小椋 りよ

「こん狐」ひよこり顔を出しきうな岩滑の堤 彼岸花燃ゆ

(新美南吉記念館) 福澤 亀人

喬木村俳句会 神無月句会 詠草

溶けゆくや夜のしじまに虫の声
想い出はゆるりゆるりと花芒

木下 瑞恵

蔓長し父と子が引く甘藷掘り
二胡の音や竹灯籠の揺らぎたり

矢澤恵美子

電話口に妣の声聞く秋の夜

松島みのり

(妣亡くなった母のこと)
山栗や光となりて弾け飛ぶ

宮島 高枝

秋日和他県ナンバー山のカフェ
熱演の舞台校舎や秋の宵

村山たか子

松茸や電話の止まぬ山の家
世代継ぐ番いの蜻蛉青空に

原 美恵子

半月や寝耳賑わす虫の声
松茸の香を炊きて亡き母に

西元くにこ

嫋やかにコスモスゆらぎ風を知る
九十を超えて三歳の暮れの秋

松葉 孝子

ごめんねと呟いてみる虫の夜
ゆつくりと歩けばいい花野道

吉川てる子

くちなはの思ひも深き恐さかな
長き世の目覚め命の平和賞

☆会員募集中

喬木俳句会は、隔月(偶数月)の第三水曜日の午前中に、松川町元教育長鋤柄郁夫先生を講師にお願いして、開催しています。初めての方、投句だけの方も歓迎します。ご一緒に俳句を詠んでみませんか。ご希望の方は、お近くの会員までお知らせください。

第29回喬木村村民ゴルフ大会

10月22日(火)実施



優勝
団体戦…北分館
個人戦…大澤 高義(北)
原 利夫(南)

秋晴れの絶好のコンディションの中、高森カントリーで開催された第29回喬木村村民ゴルフ大会には、12分館90名の選手が出場しました。男性70歳未満の部43名と70歳以上及び女性の部47名の個人戦と、11分館による団体戦が行われました。団体戦では、北分館が優勝、個人戦では原利夫さん(北)、大澤高義さん(南)が一位となりました。おめでとうございました。当番地区の田上川ゴルフクラブのみなさん、お疲れさまでした。

お知らせ

第 37 回 棕鳩十夕やけ祭

日時 令和 6 年 11 月 24 日 (日)
13:00 ~ ※記念講演会は 14:30 ~
内容 表彰式 / 記念講演会
(講師: 長野 ヒデ子先生)
場所 福祉センター多目的ホール

第 2 回 公民館平和学習会

日時 令和 6 年 11 月 30 日 (土)
14:00 ~ 16:00 (13:30 開場)
場所 福祉センター多目的ホール
講師 市瀬 卓さん【喬木村出身】
内容 講演会・討論「世界はスプリット・スクリーン Part2 トランプ 2.0 と世界」
入場 無料、申込不要

第 2 回 公民館楽遊塾

日時 令和 6 年 12 月 8 日 (日)
10:00 ~ 12:00
場所 福祉センター多目的ホール
内容 もちつき体験
対象 村内小学生及び園児
参加費 100 円 / 人
申込 (先着): 11 月 25 日までに右記の QR コードよりお申し込みください。



〈1 月以降のイベント〉

ふるさとづくりフォーラム
日時 令和 7 年 2 月

お問合せ 喬木村公民館 0265-33-2002

「チナメツムタケ」
みなさんはご存じでしょうか。木材腐朽菌の一種で、土臭さはあるものの、クリタケやナメコに似たとてもおいしいキノコです。別名「土ナメコ」。



腐朽菌というのは、山で切られたり倒れたりした木の幹や枝葉を腐らせる菌のことで、二十年ほど前、友達から教えてもらいました。それまでは、自分の食べたことのあるキノコしか採らなかったのですが、この頃から多くの種類

のキノコに興味を持ち始めました。なにせ、キノコによって形も色も味も違う、取れる場所も時期も様々で、とにかく山を歩いて採れることが楽しくなりました。図鑑と同じ様子のキノコが見つかるとうれしくなります。

11 月に入りました。そろそろシーズンも終わりですが、チナメツムタケはまだ出ています。ただし、間違えてカキシメジを食べてはいけません。頭痛、腹痛、嘔吐などの症状がでます。あとはクマに注意です。先日、クマから警戒音をもらい遠回りをしました。身支度をして健康のためにも、山歩きをしてみましよう。

あのとさ
このとさ

公民館長



今回の表紙

題字

真浄寺書道会 羽生 彩華さん
(飯田高校 3 年)
小学 2 年生の頃から書道を習っています。普段あまり平仮名を書かないので苦戦しました。特に「た」のバランスをとるのが難しかったです。



写真

喬木カメラクラブ 飯島 誠さん

富田区で城山公園の観光緑化のための整備事業を行い、アサギマダラ蝶を誘致する目的でふじばかまの花の植栽をしてくださいました。そのおかげで花の咲く秋に毎年アサギマダラが来ってくれるようになりました。

ご意見・ご感想
お待ちしております

館報を読んで思ったこと、感想をお寄せください。寄稿も大歓迎です！
喬木村の公民館報をみんなで作っていきましょう！

☎ 0265-33-2002

mail: syakai@vill.takagi.lg.jp

喬木村発足 150 周年を記念し、『美しい郷 喬木まつり』が中原運動公園周辺を会場に開催された。各地区、団体をはじめとした出店がなされ、村内のみならず、多くの来場者で賑わいを見せた。様々な催しも特設ステージを中心に行われた。地域の伝統芸能文化をつなぐ獅子舞や祭舞台などの演舞は、脈々と受けつなげられた歴史の証であった。たかぎ音頭の輪、また、村内外の多くの地域からソーラン節の連が集結し、会場が一体となり盛り上がる様子は、まさに圧巻であった。

何かを残し、後世に繋ぎたいという想いが融合すると、大きな力となる。派手でなくてもいい。私たち一人ひとりが当事者となり、それぞれの立場で一步また一步と直向きに積み重ね続けよう。未来の子々孫々のために。

編集後記